

10月12日

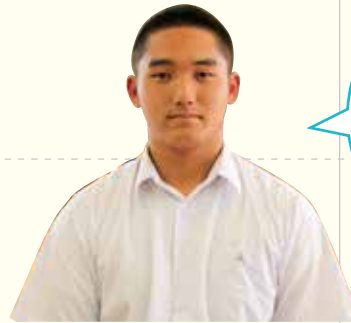
05



宮崎果汁のブースでラベル貼りを体験する生徒たち

福島高で地元企業説明会

地元企業を知ってもらい就職活動に役立ててもらおうと、福島高校の1・2年生を対象とした就職ガイダンスが開かれました。ガイダンスには、市内で建設や養殖業などを展開する6社が参加。生徒は興味のある会社を回り、事業内容などについて説明を受けたり、会社内で行う作業を体験しながら理解を深めていました。



将来の進路に向けていろんな会社の話が聞くことができ関心の幅を広げることができました。地元の就職も選択肢の一つなので、今後の参考にしたいです。

福島高校1年 やまくち りゅうのすけ 山口 隆之介さん

市ノ瀬小水力発電所が完成し運転開始

9月28日、一氏地区で米良電機産業株式会社が農業用水路「市上水路」を改修し建設を進めていた小水力発電所が完成し、竣工式が行われました。市内では同発電所に加え、バイオマス発電なども稼働しており、再生可能エネルギーを活用したまちづくりが着々と進んでいます。



完成した市ノ瀬小水力発電所



宮崎大学大学院 ナウイドさん

10月7日

04

ろうそく灯しエコな夜を

電気を消しろうそくの明かりの中で環境やエネルギーについて考える「第15回キャンドルナイトinくしま」が市総合運動公園で開催されました。外が暗くなり始めた午後5時半、参加者たちは廃油で作られた約3000個のキャンドルに点火。辺りが暗くなると、温かい光が周囲を照らし、幻想的な雰囲気に包まれていました。



家族連れらが幻想的な雰囲気を楽しんだキャンドルナイト



日南学園の看護専攻科のみんなと一緒にボランティアで参加しました。準備は大変でしたが、火が灯るとすごくきれいです。来年もまた来たいですね。

日南学園看護専攻科 しみず さき ひらの さき 清水 彩貴さん 平野 咲希さん

10月13日

06



隊列を組み岬馬を追い込む参加者

秋の都井岬で恒例馬追い

都井岬で国天然記念物の野生馬を柵の中に追い込み、害虫駆除や個体識別を行う伝統行事「馬追い」が行われました。野生馬の保護活動をしている都井御崎牧組合の組合員や宮崎大学の学生ら約80人が参加。参加者は、草原や山林などに生息する馬を見つけると、棒を持って隊列を組み、柵内へ追い込んでいきました。

9月21日

01



講演を行った谷口浩美さん

マラソンの谷口さん講演

世界陸上選手権男子マラソン金メダリストの谷口浩美さんを招き、中央公民館で講演会が開かれました。宮崎大学の特別教授を務める谷口さんは、「転んでも踏まれても立ち上がれ」と題し講演。高校時代の思い出など競技人生の原点となった出来事やオリンピック、世界選手権の話に市民ら約50人が耳を傾けていました。

9月23日

03



松明の放物線が夜空を彩った柱松

炎の弧、秋夜を幻想的に

五穀豊穡や無病息災を願う古式十五夜柱松が市木の岩折神社前広場で行われました。日が暮れると勢子たちが木とロープを駆使しながら高さ約20メートルの柱松を建立。神事が行われた後、頂上めがけ松明を投げると、炎のアーチが幻想的な空間を作り出し、見事命中すると大きな歓声が上がりました。



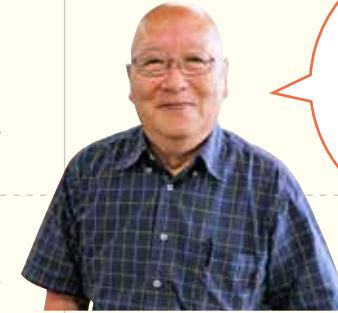
毎年撮影で柱松には来ていますが、年々祭りが元気になってにぎわっている気がします。人力で柱松を立てるところなんかは何回見てもすごいですね。

日南市在住 もろい きょうこ 諸井 京子さん

9月21日～10月13日

くしま プレイバック

まちで起こったあんなことやこんなこと。串間の1カ月を振り返ります。



南郷町出身で親近感もあって現役時代から応援していたので話が聞けてよかったです。話を聞いて強さの秘訣が分かったような気がしましたね。

北方地区・屋治 ひだか ひろし 日高 廣志さん

9月23日

02

砂にまみれ若者らが熱戦

串間市青年団協議会が毎年主催する「ビーチバレー大会inくしま」が今町浜特設コートで開催されました。市内外から21チーム約140人がエントリー。選手は砂に足を取られながらも息の合ったチームワークでトス、アタックとリズムよく攻撃を展開し、点数が入るたびに歓声が上がっていました。



熱戦が繰り広げられたビーチバレー大会



バレー仲間宮崎市からの参戦です。今回で5回目の参加ですが、串間は白い砂浜のコートでプレーできるのがいいですね。みんなでワイワイ楽しめました。

宮崎市在住 チーム「いちごみるく」の皆さん